

13mブーム付多目的消防自動車を配備

地上から高さ13.7m～マイナス2.1mまでの災害現場で、救助、消火活動が行える多目的消防ポンプ自動車を導入した。消火、救助活動が、高所からマイナスの高さまで1台で行える車両は、兵庫県内では2台目。但馬では初となる最新型の消防自動車である。

1 配備地

消防本部城崎分署

2 運用開始

2021年2月15日～

3 車両の特徴

屈折・伸縮ブームを搭載した消防自動車である。この1台で消火、救助の役割を果たし、消防活動の幅を大きく広げられる。特に中層建物が密集したエリアで、迅速かつ効果的な活動が行える。

(1) 自由自在なブーム

可動域は、地上高13.7m～マイナス2.1m、作業半径8.4m。

(2) 3名登場可能なバスケット

左右45度の首振り機能を装備。建物に対して正面から接近できるため、より安全で確実な活動が可能となる。

(3) きょうあいち 狭隘地での活動

アウトリガ(車両が転倒するのを防止するジャッキ)が横に張り出さない構造なため、はしご車の進入できない場所でも活動が可能である。



《参考》仕様

【全長】約7.4m、【全幅】約2.3m、【車両重量】約12トン(乗員6名)、【駆動】4WD、【水タンク容量】600リットル

4 金額

104,500,000円

〔問合せ〕 豊岡市消防本部豊岡消防署 TEL 0796-24-8037